



自分を越えた眼を

Look Beyond Yourself

ラジェンドラ・K. サトー
1991~1992年度R1会長

青少年活動月間

1991.9.13(金)第190回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 卓 話 (郡司武俊君)
9. 点 鐘

第189回例会記録

(1991.9.6)

会長の時間 濱田 松太郎

天高く馬肥えるの候となり、朝夕はめっきり冷気を覚えるようになりました。

ところで、8月25日から9月1日にわたり第3回世界陸上選手権大会が、27ヶ国参加の下、東京国立競技場で開催されましたが、近年にない世界新記録の続出で、大いにその成果が盛り上りました。中でも、米国のカール・ルイスの打出した100m:9秒86、アメリカチームによる400mリレー37秒50、アメリカのパウエルが走り幅跳びで8m95と、いずれも見事な世界新記録を樹立しました。その他ジャマイカ選手の活躍など、黒人選手のパワーの前に白色人種、黄色人種は圧倒された感がありました。これについては、習練の賜ものだけでなく、体力的とか生活環境等の面からも、どこか違うのではないかと考えさせられました。

日本選手の陸上競技が、外国の選手と比較した時、いかに低いかをまざまざと見せつけられました。最後のマラソンは陸上競技の華として注目されましたが、我が宮崎県南郷町の一青年谷口浩美選手が世界の強豪を向うに回し、気温・湿度ともに最悪の条件の下に、ひたむきなねばりを見せ見事堂々と日本に唯一の金メダルをもたらすという快挙を成し遂げました。この瞬間日本中津々浦々に至るまで湧きに湧いたことは言うまでもありません。日の丸の掲揚、君が代の吹奏、日本国民の胸にジーンと感じない者はいなかったと思います。今回の谷口選手の栄冠は、次年度バルセロナ・オリンピックに向けての試金石として一段の励みになるのではないのでしょうか。ロータリアンの一人として、今後の彼の精進と絶えまざる努力に期待するものです。

今月は青少年活動月間です。ロータリーにとって若い人は、国境や文化の壁を乗り越えて割合簡単にコミュニケーションができるので、生れながらの「親善使節」と言えましょう。また若い人は理想を掲げ、それに向かって邁進し、輝いているため、青少年と活動することは喜びでもあります。そして、年長者や地域社会の適切な指導も必要です。青少年プログラムの中には、インターアクト、ローターアクト、青少年交換プログラム、ライラ、ロータリー財団による奨学金制度、ポリオ・プラスなどがあります。

佐土原RCは、以上のプログラムに対しポリオを除いては積極的に参加したことはありません。

んが、現在会員増強続行中で、人員が30名に達したなら、近くに佐土原高校等もありますので、インターアクト結成の運びに漕ぎつけたいものと提唱いたします。

次は、ロータリー財団75秒第4話に移らせていただきます。「ロータリーの強化に役立つ国際親善奨学生」というテーマです。

昨年ロータリー財団委員会は、財団プログラムの名称に「国際親善」という言葉を加えました。プログラムそのものは変わりません。しかし、管理委員会は、国際親善プログラムが他の財団プログラムと同じように財団の目標遂行に役立つことを意図している、と強調したかったので、財団の目標とは、さまざまな国の国民の間に理解と友好的関係を助長することです。そのため、奨学生は高度の学業成績を保持するよう期待されているものの、奨学生が取得する学位や履修単位は、奨学生が留学中に遂行する親善使節としての役割に比べれば、二次的なものと言えましょう。私たちが、奨学金に対して有望な青年男女を選ぶとき、この人たちは私たちのクラブと留学国とのかけ橋となるのです。この人たちはロータリーのことをよく知っていなければなりません。クラブや地区から招かれれば喜んで出席しなければなりません。そこでホストのロータリアンに私たちのことを話すことができます。そして帰国してからは私たちと交流できるような人でなければなりません。そうすれば、私たちは海外のロータリアンたちについて知識を深めることができます。もちろんロータリー財団国際親善奨学生も、海外に行き勉強したという経験から、測り知れない恩恵を受けるはずですが、私たちがのために親善使節を努めることによって国際理解は推進され、クラブもロータリーも強化されるのです。

私事になりますが、最近新車に買い替えましたのでハッピーさせていただきます。

Thank You.

幹事報告

鈴木正敏

1. 例会変更通知

○延岡東RC(9月9日12:30西階ロータリーの森)・延岡中央RC(9月19日18:30光明寺)・日向RC(9月26日12:30日向市下水道終末処理場)・(9月12日18:30寿司源)・高鍋RC(9月12日19:00H泉屋)・都城RC(9月5日18:30都城大丸)・都城北RC(9月10日15:00都城ニューグランドホテル)・都城中央RC(9月12日15:00都城大丸)・都城北RC(9月17日18:30都城ニューG.H)

出席報告

神宮寺 利夫

会員数	18名
欠席者数	2名
HC出席者数	16名
出席率	88.89%
欠席者	井下・岩切高明

ビジター

宮崎中央RC	小牟田 利 幸君
高鍋RC	高山 昭 康君
西都RC	尾崎 公 男君

親睦委員会より

齊藤数馬

1. 9月セレモニーは、本月誕生記念日を迎えられる児玉武文君・藤堂孝一君に会長から記念品を贈呈して祝福申し上げます。

*受祝者のハッピー・ボイス

56歳を迎え、健康に注意しながらロータリーをエンジョイしようと思います。本日はどうもありがとうございました。 児玉 武文

38歳の誕生日を祝ってもらいありがとうございます。今後も健康に注意して頑張りたいと思います。 藤堂 孝一

◎以上のお二人の方から多大のハッピーをいただきました。厚くお礼を申し上げます。

2. 9月19日UMKカントリークラブでゴルフコンペを開催します。メンバーは2組です。

(以下は次回へ)